

賃貸住宅ご入居者のための

思わぬ事故とその対策

No. 1

「えー何だコレ？部屋中水浸しじゃないか！」

《水漏れ事故》



帰宅してみたら、部屋の中は水浸し。どうやら上階からの水漏れの様です。

水漏れの場所によって、布団や衣類がだめになったり、電化製品が壊れてしまったり、天井や壁に染みが残ってしまうようなことになります。

まずは、損害状況を確認し、原因となっている水の元を止めてください。上階の住人が留守の場合、管理会社に連絡しましょう。それから保険会社にお電話ください。

水漏れ事故は、弊社「ハトマーク補償」(住宅用賃貸総合補償保険)での保険金お支払件数が最も多い事故です。万が一水濡れ被害を受け、家財等に損害が発生した場合に補償の対象となります。また、ご自分の部屋が原因で、階下に水を漏らしてしまった場合は、賠償責任保険でお支払いすることができます。水漏れの原因箇所によっては、貸し主(大家さん)の責任となる場合もあります。ちなみに水漏れ原因で最も多いものが、洗濯機のホースが外れたことによるものです。水道や排水管とのつなぎ目をしっかりと接続したり、使用しない時は蛇口をきちんと締めたりすることが重要になります。

—そんな事故に備えて、「ハトマーク補償」にご加入ください—



株式会社宅建ファミリー共済

この内容は概要の説明です。詳しくは弊社または取扱代理店までご連絡ください。